調達要求番号:

	陸	上 自	衛	隊	仕	様	書		
物品番号						仕	様 書 番 号		
	油口2 (1100)					GE-A380021AG			
						成	昭和47年 5月24日		
油圧ショベル						更	平成25年 8月 9日		
							補給統制本部 施設部		

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する市販品の油圧ショベル(以下、"器材"という。)について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、 JIS A 8403-1及びGLT-CG-Z00001による。

1. 2. 1

市販品

一般市場に流通している物品で、カタログなどによって明確にされているものをいう。

1. 2. 2

カタログ

この仕様書においては、製造者等の使用しているカタログをいう。

1.3 種類

種類は, **表1**による。

表 1-種類

番号	種類	用途	注記
1	1型	一般用	調達品目表1による。
2	2型	国際平和協力活動用	調達品目表2による。

1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例 油圧ショベル 1型

1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS A 8403-1 土工機械-油圧ショベル-第1部:用語及び仕様項目

JIS A 8 9 1 9 土工機械-操縦装置

NDS Z 8011 角形銘板

b) 仕様書

DSP K 5218 鉛・クロムフリー外部用フタル酸樹脂エナメル (半つや)

GE-C582003 リモコン装置(油圧ショベル用)

GE-D230037 大型セミトレーラ

GE-Z421018 粉末消火器

HE-Z795001 付加材,加工

GLT-CG-Z00001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

c) 法令等

特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年5月25日法律第51号) 特定特殊自動車排出ガスの規制等に関して必要な事項を定める告示(平成18年経済産業省,国

十交通省、環境省告示第1号)

自衛隊の使用する自動車の番号、標識及び保安検査に関する達(陸上自衛隊達第95-3号) 装備品の迷彩塗装及び国際平和協力活動参加時の塗装の基準について(通達) [陸幕装計第24 8号(25.7.17)]

2 一般的事項

一般的事項は、次による。

- a) この器材は, "特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律"に適合したものとする。
- b) この器材は、**GE-D230037**の種類Cタイプで、輸送可能なものとする。
- c) この仕様書に規定していない事項は、製造者の規定する仕様及び社内規格並びに商慣習による。

3 製品に関する要求

3.1 品名及びカタログ製品名

品名及びカタログ製品名は、調達品目表による。

3.2 性能等

性能等は、調達品目表による。

3.3 外観

外観は、割れ、きず、まくれ、錆、その他使用上の有害な欠点がなく、仕上げの程度は良好でなければならない。

3.4 塗装

塗装は、調達品目表によって指定する場合を除き、次による。

- a) 塗装は、十分な防錆処理をし、下塗り塗装を行った後に、上塗り塗装を行うものとする。
- b) 上塗り塗装は、DSP K **5218**の色番号2314 (OD色 7.5Y3/1) 又は無鉛で、かつ、DSP K **5218**と同等以上の性能を有するもの (OD色) を標準とし、2回塗り以上行うものとする。
- c) 給油脂部は、赤色表示をする。
- e) 走行フレーム両側部に白色で重心位置を表示し、両端に消滅しないよう刻印するものとする。

3.5 製品の表示

製品の表示は、GLT-CG-Z00001の2.3によるほか、次による。

なお、銘板の品名について、特に指定する場合は、調達要領指定書による。

a) 器材本体には、NDSZ8011に示す、1種銘板及び2種銘板を、また、必要箇所に3種銘板を取り付けるものとする。

なお,操作,安全などに関する表示,標識などは,日本語又は英語によって表示するものとする。

- b) 附属品箱及び予備品箱には、物品管理区分標識 (GLT-CG-Z00001の**図**2c) 及び品名を表示するとともに、蓋の内面に4種銘板を取り付けるものとする。
- c) 器材本体に器材番号及び"自衛隊の使用する自動車の番号,標識及び保安検査に関する達"に基づく陸上自衛隊標識を表示するものとする。
- d) 附属品のロックブレーカ、バイブロハンマ、ツインヘッダ、のり(法)面バケット、鉄骨切断機、油圧グラップル、油圧グラップル(回転式)、スケルトンバケット及びロータリーブッシュカッターに1種銘板を取り付けるものとする。

4 品質保証

監督及び検査は、契約担当官等(以下、"担当官等"という。)が定める監督・検査実施要領による。

5 出荷条件

出荷条件は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

6 その他の指示

6.1 官給品

官給品は、調達品目表による。

6.2 附属品

附属品は,次による。

a) アタッチメントは、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表2による。

表2-附属品(アタッチメント)

番号	品名	数量	規定				
1	ロックブレーカ	a)	本体	作業方式及	ガス併用式で垂直打撃及び水平		
				び作業性能	打撃ができるものとする。		
				全長 (本体)	2 400 ㎜以下		
				質量	1 800 kg以下		
				打擊数	400 bpm以上		
				打擊力	2 950 N以上		
				使用油圧	18 MPa以下		
				所要油量	250 L/min以下		
			取付用金具 既存の油圧ショベル取付用ブッシュ等り 1式				

表 2-附属品(アタッチメント) (続き)

番号	品名	数量		#	規定
2	バイブロハンマ	a)	本体	作業方式及	
			*1*11	び作業性能	し, 6 m以下の鋼矢板, H型鋼,
				- ,,, ,,,,,,	丸太杭の植杭及びH型鋼の斜め
					打ち(10度以上)ができるもの
					とする。
				全長	1 800 mm以下
				質量	1 400 kg以下
				振動数	2 000 cpm以上
				起振力	9 t以上
				使用油圧	20 №以下
				所要油量	250 L/min以下
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等 り 1式
			分解用専用工	製造者の仕様	及び社内規格による。 1式
			具		
3	ツインヘッダ	a)	本体	作業方式及	a) 油圧式切削ドラム回転式
				び作業性能	b) 掘削幅 1 m以上
					c) 一軸圧縮強度は、38 MA以
					上とする。
				質量	1 600 kg以下
				ドラム回転	油量220 L/minのとき, 70
				数	min ⁻¹ 以上とする。
				使用油圧	32 №以下
				所要油量	250 L/min以下
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等 b) 1式
4	のり(法)面バ	a)	本体	全長	2 000 mm以上
	ケット			全幅	1 000 mm以上
				質量	1 000 kg以下
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等り 1式
5	鉄骨切断機	a)	本体	質量	2 500 kg以下
				開口幅	550 mm以上
				破砕力先端	1 200 kN以上
				破砕力中央	1 900 kN以上
				使用油圧	3.2 Ma以下
				所要油量	280 L/min以下
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等り 1式

表 2-附属品(アタッチメント) (続き)

番号	品名	数量		j	規定
6	油圧グラップル	a)	本体	質量	1 360 kg以下
				開口幅	2 050 m以上
				つめ (爪) 幅	700 mm以上
				使用油圧	32 MB以下
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等り 1式
7	油圧グラップル	a)	本体	質量	1 900 kg以下
	(回転式)			開口幅	2 100 mm以上
				つめ (爪) 幅	750 mm以上
				使用油圧	36 MB以下
				旋回角度	3 6 0°
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等 b) 1式
8	スケルトンバケ	a)	本体	ふるい目寸法に	は、調達要領指定書によって指定す
	ット			る場合を除き,	100 mm×150 mmとする。
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等 b) 1式
9	ロータリーブッ	a)	本体	刈幅	1 400 m以上
	シュカッター			刈取可能径	φ150 mm以上
				質量	1 200 kg以下
			取付用金具	既存の油圧シ	ョベル取付用ブッシュ等 り 1式

- **注**^{a)} 数量は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、0とする。
 - ^{b)} 互換性を有するものとする。
- b) その他の附属品は, **表 3** による。

表3-附属品(その他)

番号	品名	数量 ^{a)}	規定
1	リモコン装置	0	GE-C582003による。
2	操作要領簡易切替装置	1	JIS A 8919の箇条5による操作レバーと次に示す
			操作レバーの油圧配管の切替えが短時間で、容易に行える
			ものとする。
			右旋回 前進 ブーム下 ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ ↑ アーム ← → アーム → オーン がケット 押し出し → 引き込み → ↓ ↓ ↓ 左旋回 後進 ブーム上
3	標準附属工具	1式	製造者の定めた標準附属工具とする。

表 3-附属品 (その他) (続き)

番号	品名	数量 ^{a)}	規定
4	グリースガン	1	レバー式手詰め・カートリッジ兼用とする。
5	消火器	1	GE-Z421018 の粉末消火器ABC 1.8kg 自
			動車用(銘板は不要)を運転室内に装着するものとする。
6	給油表	1	_
7	附属品明細表	1	_
8	附属品箱	1	a) 鋼板製とし、内部に適当な間仕切りを設け、施錠(錠
			前を取り付ける。) できるものとする。
			b) 番号2(本体に内蔵されるものを除く。),番号6及
			び番号7を収納する。

| **注**^{a)} 規定の数量と異なる場合は、調達要領指定書によって指定する。

6.2 予備品

予備品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表4による。

表 4-予備品

番号	品名	数量	規定		
1	通常履帯	O a)	1 台分		
2	電球	規定	前照灯は2個,前照灯以外は灯火装着数の1/2。ただし,装		
		欄に	着数が1個の場合は1個(端数1未満は,切捨て)		
3	ヒューズ	示す	装着数の1/2。ただし、装着数が1個の場合は1個、上限5		
		数量	個(端数1未満は,切捨て)		
4	グロープラグ	3	ガスケット付き (必要機種のみ。)		
5	フィルタエレメント	1式	a) エンジンオイルフィルタ		
			b) 作動油フィルタ		
			c) 燃料フィルタ		
			d) エアクリーナエレメント		
6	予備品箱	1	a) 鋼板製とし、内部に適当な間仕切りを設け、施錠(錠前を		
			取り付ける。)できるものとする。		
			b) 番号2及び番号3を収納する。ただし、ヒューズボックス		
			を別に設けている場合は,ヒューズを除く。		
注 a)	規定の数量と異なる	場合は	調達要領指定書によって指定する。		

規定の数量と異なる場合は、調達要領指定書によって指定する。

6.3 追加配管類

追加配管類は、6.2 に規定するロックブレーカ、バイブロハンマ、ツインヘッダ、鉄骨切断機、 油圧グラップル及びロータリーブッシュカッター(それぞれ既存のものを含む。)を装着し、使用で きる共用配管とする。また、油圧グラップル (回転式) 用の追加配管については、調達要領指定書に よって指定する。

なお、細部は、表5による。

表 5-追加配管類

項目		規定
追加配管類	a)	配管先端部金具は、本体側を雄、アタッチメント側を雌とする。
	b)	高圧及び低圧配管は,1インチユニファイねじとし,チャック用配管及
		び油圧モータドレン用配管は、3/8BSカプラとする。また、油圧モ
		ータドレン用カプラは、本体側を雌、アタッチメント側を雄とする。

6.4 承認用図面等

契約の相手方は、契約後速やかに、GLT-CG-Z000001の箇条6に基づき、全体図、主要諸元(カタログなどでも可)、標準仕様以外の明細図、附属品、予備品及び銘板類についての承認用図面並びに塗装色色見本各3部(他に、承認願書のみ1部)を担当官等に提出し、承認を受けるものとする。

6.5 納入書類など

6.5.1 添付書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、器材1式ごとに**表6**の書類を添付するものとする。

			衣 0 一
番号	添付書類	数量	注記
1	取扱説明書	1	GLT-CG-Z00001 の箇条 7 による。
2	整備資料(第1種)	1	日本語版とし、合冊することができる。
3	部品表(第1種)	1	
4	納入装備品等のかしに	1	
	関する契約条項		

表 6-添付書類

6.5.2 提出書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、製品納入時、陸上自衛隊関東補給処古河支処に表7の書類を提出するものとする。

表 7-提出書類

			27
番号	提出書類	数量	注記
1	取扱説明書	a)	GLT-CG-Z00001 の箇条 7 による。
2	整備資料(第1種)	a)	日本語版とし、合冊することができる。
3	部品表 (第1種)	a)	
4	完成品写真	1式 ^{b)}	四方写し(前,後,左,右)
5	試験成績書	1部	製造者等の検査成績書に替えることができる。

注^{a)} 数量は、調達要領指定書によって指定する。

b) 過去に納入実績があり、前回納入時と変更のない場合は、省略することができる。

6.6 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義については、GLT-CG-Z000001の8.3による。

調達品目表1

調達要求番号	仕様書番号	GE-A380021AG
調達要求年月日	作成年月日	平成25年 8月 9日
物品番号等	作成部隊名等	補給統制本部 施設部

1 調達品目

品名	カタログ製品	[名a]
油圧ショベル 1型	コベルコ建機 (株) SK2	0 0 - 9
	(株) 小松製作所 PC-	10型
	住友建機(株) SH2	$0\ 0-6$
	又は同等以上のもの(他社の製品	を含む。)

注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定するときの参考として例示した ものであり、当該製品を指定するものではない。

2 性能等

同等と判断する要求基準は,次による。

	TANGE TIPE TO SERVE TO S			
番号	項目			性能等
1	全高 (GE-D230037の種類C		7 の種類 C	3 800 mm以下
	タイプに搭載	戦時の地上面から	うの高さ)	
2	最低地上高			400 mm以上
3	ハウス後端加	旋回半径		2 900 mm以下
4	ハウス後端下部高さ			1 000 mm以上
5	全装備質量			23 000 kg以下
6-1	走行性能	走行速度		4. 0 km/h以上
6-2		登坂能力		65 %以上
6-3		最小回転半径		その場で旋回可能なものとする。
6-4		渡渉能力		0.8 m以上
6-5		接地圧		5 2 kPa以下
7-1	作業性能	旋回速度		9 m i n ⁻¹ 以上
7-2		バケット呼 平積み		0.6 ㎡以上
7-3		び容量 山積み		0.8 ㎡以上
8	揺動(ローリング)性能			最大揺動角度は,左右10度以上とし,揺動と
				走行は、複合操作可能なものとする。

調達品目表1(続き)

番号	号 項目		1	性能等
留万		垻 日	水平	横向き最大ローリング時
9-1	バックホウ	最大掘削半径	9 700 m以上	9 900 mm以上
9-2	作業範囲	床面最大掘削半径	9 500 m以上	9 700 mm以上
9-3		最大掘削深さ	6 200 mm以上	6 900 mm以上
9-4		最大掘削高さ	8 900 ㎜以上	10 300 mm以上
9-5		最大ダンプ高さ	6 200 m以上	7 500 mm以上
9-6		最大垂直掘削深さ	5 500 m以上	5 700 mm以上
10	機関	形式	4サイクル・水冷・ラ	ディーゼル機関
11-1	運転装置	小銃保持具及·消火器取	運転室の取扱い容易	な場所に、小銃保持具(6
11-2		付具	4式・89式兼用)及	及び 表 3 に規定する消火器
			の消火器取付具各1個	固を設けるものとする。
11-3		角度計	運転室内に角度計を値	
11-4		操縦装置	操縦装置は, JIS	A 8919によるものと
			し、1動作でロックで	できるか,又は操縦装置の
			機能を無効にできるものとする。	
12-1	電気装置	冷・暖房設備	運転室内にエアコン	(冷房能力12 560 kJ
			/h以上,暖房能力1	1 2 5 6 0 kJ/h以上)
			を備えるものとする。	
12-2		照明装置	前照灯, 尾灯, 室内	灯, 計器板灯, 後部反射器
			などを備えるものとす	ける。
13-1	揺動機構	揺動フレーム	形鋼及び鋼板溶接構造	造式
13-2		旋回輪	ボールベアリング式	とし, 旋回ベアリング内側
			に旋回用内歯車を備え	えるものとする。
13-3		揺動装置	移動ピストン形を左	右各1本備えるものとす
			る。	
14-1	走行フレー	形式構造	形鋼・鋼板及び箱形線	且立一体構造式
14-2	4	履带形式	組立式トリプルグロー	ーサシュー形(スパイクボ
			ルト付き ^{a)})	
14-3		履帯幅	600 mm以上	
注 a)	調達要領指定	書によって指定する。		

調達品目表2

調達要求番号	仕様書番号	GE-A380021AG
調達要求年月日	作成年月日	平成25年 8月 9日
物品番号等	作成部隊名等	補給統制本部 施設部

1 調達品目

品名	カタ	ログ製品名a)
油圧ショベル 2型	コベルコ建機(株)	SK200-9
	(株) 小松製作所	PC-10型
	住友建機 (株)	SH200-6
	又は同等以上のもの(他	生の製品を含む。)

注^{a)} この調達品目表に記載したカタログ製品名は、製品を選定するときの参考として例示した ものであり、当該製品を指定するものではない。

2 性能等

同等と判断する要求基準は,次による。

ただし、 \mathbf{Z} 1 対応によって生じる規定との誤差は、許容範囲と認めるものとし、細部は、承認図面による。

10000				
番号	項目			性能等
1	全高(GE-D230037の種類C		7 の種類 C	3 800 mm以下
	タイプに搭載	战時の地上面から	っの高さ)	
2	最低地上高			400 mm以上
3	ハウス後端カ	定回半径		2 900 mm以下
4	ハウス後端	下部高さ		1 000 mm以上
5	全装備質量			23 000 kg以下
6-1	走行性能	走行速度		4.0 km/h以上
6-2		登坂能力		65 %以上
6-3		最小回転半径		その場で旋回可能なものとする。
6-4		渡渉能力		0.8 m以上
6-5		接地圧		5 2 昭以下
7-1	作業性能	旋回速度		9 min ⁻¹ 以上
7-2		バケット呼 平積み		0. 6 ㎡以上
7-3		び容量 山積み		0.8 ㎡以上
8	揺動(ローリング)性能			最大揺動角度は、左右10度以上とし、揺動と
				走行は、複合操作可能なものとする。

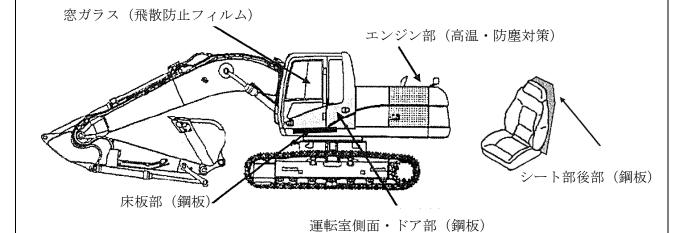
調達品目表 2 (続き)

平口.		石石 口	性能等	
番号		項目	水平	横向き最大ローリング時
9-1	バックホウ	最大掘削半径	9 700 mm以上	9 900 ㎜以上
9-2	作業範囲	床面最大掘削半径	9 500 mm以上	9 700 mm以上
9-3		最大掘削深さ	6 200 mm以上	6 900 mm以上
9-4		最大掘削高さ	8 900 mm以上	10 300 mm以上
9-5		最大ダンプ高さ	6 200 mm以上	7 500 mm以上
9-6		最大垂直掘削深さ	5 500 mm以上	5 700 mm以上
10	機関	形式	4サイクル・水冷・ラ	ディーゼル機関
11-1	運転装置	小銃保持具及・消火器取	運転室の取扱い容易	な場所に、小銃保持具(
11-2		付具	4式・89式兼用)及	及び 表 3 に規定する消火
			の消火器取付具各1個	固を設けるものとする。
11-3		角度計	運転室内に角度計を値	
11-4		操縦装置	操縦装置は, JIS	A 8919によるものと
			し、1動作でロック	できるか,又は操縦装置 σ
			機能を無効にできるものとする。	
12-1	電気装置	冷・暖房設備	運転室内にエアコン	(冷房能力12 560 k)
			/h以上,暖房能力:	12 560 kJ/h以上)
			を備えるものとする。	
12-2		照明装置	前照灯,尾灯,室内;	灯,計器板灯,後部反射
			などを備えるものとっ	ける。
13-1	揺動機構	揺動フレーム	形鋼及び鋼板溶接構造	造式
13-2		旋回輪	ボールベアリング式	とし、旋回ベアリング内化
	-		に旋回用内歯車を備え	えるものとする。
13-3		揺動装置	移動ピストン形を左	若各1本備えるものと
			る。	
14-1	走行フレー		形鋼・鋼板及び箱形線	
14-2	ム	履带形式	組立式トリプルグロ	ーサシュー形(スパイク)
			ルト付き a))	
14-3		履帯幅	600 mm以上	

調達品目表2(続き)

番号	項目		性能等
15-1	国際平和協力活動用	付加材	a) 図1 を基準とし、運転室側面、ドア部、シート
			部後部及び床板部に、付加材(鋼板)が容易に
			脱着できる構造の取付座を設けるものとする。
			b) 付加材 (飛散防止フィルム)
			運転室内の窓ガラス全面の内側に、付加材(飛
			散防止フィルム)を装着するものとする。
15-2		高温・防塵	図1を基準とし、エンジン部(ラジエータ、エアク
			リーナ及び燃料系統)を製造者の海外仕様等に準
			じ、高温・防塵の処置を施すものとする。

注^{a)} 調達要領指定書によって指定する。



注記 この図は、構造の一例を示すもので、特定のモデルを示すものではない。

図1-油圧ショベル 2型

3 塗装

迷彩塗装及び白色塗装を施す場合は,"装備品の迷彩塗装及び国際平和協力活動参加時の塗装の 基準について(通達)"によるものとし,調達要領指定書によって指定する。

4 官給品

官給品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、**HE-Z795001**による加工済み付加材1式とする。また、官給時期は、申請後速やかに行うものとし、官給場所は、契約の相手方の工場とする。